



令和8（2026）年度 尾道市文化協会通常総会を開催しました。

【 尾道市文化協会 大本翠山会長より挨拶 】

皆様、こんにちは。会長の大本でございます。

令和8年度尾道市文化協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。会員の皆様方には、ご多忙中にも拘わらずご出席いただき、誠にありがとうございます。

103の団体・個人と、約1,500名の会員の皆様方には、本市の文化向上に大きく寄与されていることに敬意を表するとともに、今後も郷土の歴史・伝統や芸術・文化を次世代に継承していただきたいと思っております。

さて、尾道市が周辺市町と合併してから20年を迎えました。各地区にはそれぞれ文化団体が存在し、地域の伝統と誇りを持って活動されておられ、文化協会としてもオール尾道で文化を盛り上げていこうと各地域の伝統を尊重しながら活動を行ってまいりました。

しかしながら、会員の減少により事業運営が困難となったこと、厳しい財政状況の中で文化協会の財政基盤の安定を図る目的で、御調地区文化祭について令和7年度で終了し、自主事業に統合したところでございます。市の補助金額においても見直しを指摘されているところであり、自主事業の活動内容や地区事業等積極的に見直さなければならない状況にあると考えております。どうか皆様にはこの現状をご理解いただき、今こそ会員の力を結集して活動を継続し、尾道の文化を盛り上げていきたいと思っております。

また、令和7年11月に「尾道市部活動地域展開推進計画」が策定され、令和9年度から休日の部活動が地域へ展開される予定であります。スポーツや所属の部活動に限らず、生徒が主体的に多様な活動を選択できる制度と聞いており、子どもや関係保護者が地域の方々とふれあい、文化芸術活動に触れる機会が増えることが期待されます。文化芸術活動のすそ野を広げる大きなチャンスであると捉えており、体験を通じた広報活動にも努めて参りたいと思います。

結びになりますが、先輩諸兄が培われた尾道の文化を楽しみながら、それぞれの道で精進して参りたいと思いますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げまして、開会の挨拶といたします。

令和 8（2026）年度通常総会について

令和 8 年 5 月 27 日、尾道市役所 2 階多目的スペースにおいて、令和 8（2026）年度「尾道市文化協会通常総会」を開催しました。

開会にあたり、尾道市文化協会会長である大本翠山氏より、「会員の力を結集して活動を継続し、尾道の文化を盛り上げていきたい」との力強い挨拶がありました。その後、本総会に議決権のある出席者 37 人、委任状出席者 44 人を合わせ、会員総数 103 人のうち 2 分の 1 以上の出席があり、会が成立していることを確認しました。

議長には美術部所属の碓木學さん（尾道美術協会）を選出し、議事に入りました。

議案第 1 号「令和 7（2025）年度事業報告及び収支決算」、議案第 2 号「令和 8 年（2026）年度事業計画及び収支予算（案）」について、全ての議事が承認されました。また監事の住田和子さんより「令和 7（2025）年度尾道市文化協会一般会計監査報告」について、適正に処理されているとの報告がされました。

総会の最後には、小林副会長より閉会のご挨拶があり、令和 8 年度通常総会は閉会となりました。



役員体制について

役員及び顧問の任期は 2 年とされているため、昨年度に改選された役員の皆様に引き続きその役職を担っていただきます。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いします。

役 職	名 前	所属部等	役 職	名 前	所属部等
会 長	大本 翠山	音楽芸能部	理 事	藤間 紫壽衛	音楽芸能部長
副会長	鈴木 辰男	美術部	理 事	藤井 浩治	美術部長
副会長	小林 明	華道部長	理 事	姥迫 孝子	茶道部長
副会長	住貞 義量	文化・文芸部長	理 事	小川 豊文	音楽芸能部
副会長	笹嶋 三寿穂	音楽芸能部	理 事	住元 進	華道部
副会長	三島 忍	美術部	理 事	吉田 多津子	美術部
会計理事	矢田 加代子	音楽芸能部	理 事	中村 英子	文化・文芸部
理 事	木村 修二	因島地区長 (文化・文芸部)	監 事	吉田 貴志	音楽芸能部
理 事	河内 英介	瀬戸田地区長	監 事	住田 和子	音楽芸能部

令和 8（2026）年度事業計画

10 月	4日(日)	けんみん文化祭ひろしま'26 分野別フェスティバル 「吟詠剣詩舞・大正琴の祭典」	しまなみ交流館
	18(日)	第25回高校生おのみち演劇祭	しまなみ交流館
11 月	7日(土)	尾道市民音楽芸能祭2026【音楽】	しまなみ交流館
	8日(日)	尾道市民音楽芸能祭2026【芸能】	しまなみ交流館
	7日(土)～8日(日)	令和 8 年度因島地区総合文化祭 音楽祭、美術展	芸予文化情報センター
	7日(土)～8日(日)	第20回瀬戸田地区文化祭	ベルカントホール 瀬戸田市民会館等
	8日(日)	「尾道小径散策秋の茶会2026」(茶道部)	市内寺院等
	11日(水)～15日(日)	「尾道の美展2026」 (美術部、華道部、文化・文芸部)	市民センターむかいしま
1 月	31日(日)	因島邦楽祭、囲碁フェスティバル	芸予文化情報センター
2 月	6日(土)	第37回尾三地区フェスティバル 「邦楽, 日本舞踊, 大正琴, 新舞踊, 和太鼓」	三原市芸術文化センターポポロ
	14日(日)	第37回尾三地区フェスティバル 「合唱, 洋楽」	しまなみ交流館
	28日(日)	第37回尾三地区フェスティバル 「芸能, 吟詠剣詩舞, 民謡民舞, 洋舞」	せらにしタウンセンター
3 月	『尾道文化』第45号発刊(文化・文芸部)		
	『御調文学』第61号発刊(御調地区)		
	会報紙『海からの風 山からの風』第37号発行		

※事業計画は予定です。状況によっては中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

新規加入会員について

令和8年5月31日までに、次の方の加入が承認されましたので、お知らせします。
現在、尾道市文化協会会員数は、団体会員80団体、個人会員が24人です。

氏 名	活 動 分 野	所 属 部
W i n g s	洋舞	音楽芸能部

編集後記

4月の人事異動により局員と担当に一部変更があり、令和8年度の担当者は下記の表のとおりとなりました。今後の部会や実行委員会を通じて、改めて紹介していきます。1年間よろしくお願いいたします。

また、尾道市のホームページ内の尾道市文化協会のページでは、行事のお知らせや会報誌のバックナンバー、尾道市文化協会の諸様式(後援申請書など)を掲載しています。

QRコードからもアクセスできますので、ぜひご活用ください。

この会報を通じて、文化協会の活動について理解を深めていただくとともに、新たな会員の勧誘など取り組みが進みますようご協力をお願いします。

文化協会ホームページ URL

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/site/bunka/>

尾道市 文化協会

検索



事務局長	いけだ じゅんこ 池田 純子	音楽芸能部	にしはら かの み 西原 叶望
事務局次長(事務・総括)	くろだ かずひろ 黒田 和広	文化・文芸部、美術部、 華道部	とだ みちたろう 戸田康太郎
茶道部	みやもと なな 宮本 奈々		



尾道市文化協会会報

「海からの風 山からの風」第36号

発行／令和8(2026)年7月28日

発行所／尾道市文化協会 尾道市久保一丁目15-1 尾道市企画財政部文化振興課内

TEL(0848)20-7514 FAX(0848)37-2377

E-mail:bunka@city.onomichi.hiroshima.jp